



障がい者目線の小平市へ／学童クラブの宅配弁当／学校教育



障がい当事者目線をもつ小平市になるために

質問 ①障害者差別解消支援地域協議会設置の見通しは。

②(仮称)手話言語コミュニティ(仮称)手話言語コミュニティの見解は。

市長 ①障害者差別の相談は市の窓口で受け、必要に応じて地域自立支援協議会で情報共有する。

②手話が言語であることの理解のためには普及啓発活動等が大切と認識している。条例制定は他自治体等の取組を注視する。

再び学童クラブでの宅配弁当の導入について

質問 ①宅配弁当について、学



コロナ禍、安心して暮らすために／ごみ減量と資源化について



コロナ禍でも市民が安心して暮らすために

質問 ①病床の確保と宿泊療養施設の設置が急務だが見解は。

②訪問医療やオンライン診療について医師会への働きかけは。

③不安やストレスから自殺が増えているが、自殺予防対策は。

市長 ①重要な施策と認識しているが市には病床等を確保する権限等はない。

②ワクチン接種を優先してお願いで具体的な働きかけはないが引き続き情報共有する。

③こども健康増進プランで取組を推進している。医療等と連携し総合的に取り組む必要が



多様な幼児教育の保障を／給食センター建て替えの進捗状況は



多様な幼児教育を保障していくために市は取組を

質問 地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な

②保育園、衛生管理等に課題があるとのことであった。

新型コロナウイルス感染が拡大している中で小・中学校教育

質問 ①分散登校の実施は。

教育長 ①2学期開始時点では感染症予防策を講じて教育活動を継続し分散登校は実施していないが、今後の感染状況によっては実施することも必要である。

②十分な準備は終わっていない。



多様な幼児教育の保障を／給食センター建て替えの進捗状況は



質問 ①代替給食の期間中、食

育としてどう関わっているか。

②アレルギー対応室の概要は。

③学校給食センターPFI事業者との災害時の協定内容は。

教育長 ①代替給食の献立は学校給食センター栄養士が作成しており、旬の野菜や季節の行事に合わせて食材を使用し、食育に資する献立となっている。

②最大で1日50食のアレルギー対応食に対応できる専用調理室の設置を予定している。アレルギー対応栄養士の配置も、特別な献立作成等の業務が発生することから増員を検討している。

③今後、災害時における炊き出しや食料品の運搬等の協力について、協定を締結予定である。



お弁当給食(代替給食)の一例



感染症の偏見や差別をなくすために／キャッシュレス決済



新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別をなくすために

質問 ①病気で学校を休んだ際に新型コロナウイルス感染症と

決めつけ、いじめにつながるなど全国的な問題があるが、市内の学校で同様のケースはあるか。

②陽性者が確認された場合、感染対策を行う上では、保護者への一定の情報伝達が有効では

教育長 ①市立学校でいじめにつながったとの報告はない。今後も偏見等生じないよう各校で人権意識の涵養に努めていく。

②感染拡大リスクが懸念される場合は人権に配慮した上で必要な情報提供が必要と考えてい

る。



新型コロナウイルス感染者専用病棟／小川住宅建て替え等



公立昭和病院の感染者専用病棟の拡充と感染者対応について

質問 ①公立昭和病院の感染コ

ホート病棟の拡充が必要だが、市から提案し実行できないか。

②今後の、市内の自宅療養者や調整中の人への支援と対応は。

市長 ①同病院は災害拠点病院など数多くの指定等を受けており様々な役割を担っている。これらの役割などそのときに応じた最適な体制整備を昭和病院企業団の構成市として求めていく。

②食料品等を引き続き配付し、申込みの際は原則、市の保健師が対応し相談も受け付けていく。どのような支援対応が可能か多

く。



鈴木遺跡を生かしたまちづくり／子ども等へのワクチン接種



鈴木遺跡の魅力を最大限に生かしたまちづくりを

質問 ①鈴木遺跡資料館の来場者数に変化はあったか。

②保存活用計画策定に当たって、市民の声を生かしていく機会が必要では。

市長 ①国指定史跡化が市内外からの関心を集め増加した。

②有識者と公募市民で構成する検討委員会を設置したほか、地域懇談会を開催予定である。

子どもや若者たちへのワクチン接種について

質問 ①HPVワクチンについて、平成29年12月定例会の請願



人権の壁を守り、根拠なきことはやめ堅実で大胆な事業運営を



キャッシュレスポイント事業に不確実性を持たせるな

質問 教育費約8千万円の余り分をキャッシュレスポイント事業に流用せざるを得なかった状況をどう認識しているか。

市長 コロナ禍という未曾有の状況の中、初めて実施した事業でもあり、当初想定した予算額を大幅に超えることになったが、実績や他自治体の状況等踏まえ、委託事業者と連携し、予算超過しない事業積算に努めていく。

データに基づき、コロナ禍の子どもたちを日常生活に

質問 世界各国で、マスクもせ

ず、行動制限も特になし事例について、どう捉えているか。

市長 複数の国が制限を緩和しているが成果はまちまちで、各国で状況が異なると捉えている。

ワクチン接種・非接種での差別は人権侵害である

質問 新型コロナウイルスワクチン接種者と非接種者の差別や分断を招かぬよう、より積極的で具体的な啓発を推進し、相談窓口を設け人権についての相談も受けることを明記すべきでは。

市長 ワクチン接種に関する差別や偏見、分断等はあってはならない。引き続き必要人に適切に案内できるよう努めていく。

一般質問